

ようこそXリーグへ、ようこそアメフトへ。

Xリーグ

Xリーグは社会人によるアメリカンフットボールのトップリーグです。東西18チームが8月末の開幕を皮切りに12月中旬に行われる「Japan X Bowl」制覇を目指して熱戦を繰り広げます。近年、本場の大学リーグで活躍した多くのアメリカン選手が所属し、レベルアップが急速に進んでいます。

全席自由席、どこに座る？

Xリーグの公式戦は一部の試合を除き全席自由席になっています。試合会場に到着したら、応援するチームのスタンドがどちらかを確認しましょう。一般的に中央（ハーフライン）付近から席が埋まっていきます。前列ならサイドラインにいる選手たちの表情がわかるほどの臨場感が味わえ、上段に行くほど試合の全体像が見渡せます。チアリーダーと一緒に盛り上がるなら、フィールドに向かって左前方がオススメです。芝生席がある会場では、レジャーシートを用意してピクニック感覚で観戦することもできます。

チームブースをチェック

通常、スタジアムの入場口付近にその日対戦する各チームがう受付ブースを設けています。メンバー表や当日のイベント情報、応援グッズなどが入手できるので、ぜひチェックしてみてください。

雨天決行

東京ドームや京セラドーム大阪以外の会場はすべて屋外観戦になります。しかも雨天決行。雨具は必須です（観戦の妨げになる傘ではなくカッパ・ポンチョを推奨）。晴天時には日焼け止め、帽子など紫外線対策も。日中、暖かくても夕方以降は肌寒くなることも多いので、一枚羽織れるものを準備しておくのがよいでしょう。

試合前後も楽しい

試合開始まで30分を切ると、フィールドでの両チームの練習もぐっと熱を帯びてきます。メンバー表を片手に選手の動きを確認しながら試合への期待を高めていくのも生観戦ならではの醍醐味です。試合前にチアリーダーによるパフォーマンスや応援レクチャーを行うチームもあります。試合後は、選手との交流会が開催されることもしばしば。試合中とは違ったリラックスした表情に新たな魅力を発見できるかもしれません。

11対11、分業専任、交代自由

アメリカンフットボールは11対11で行われますが、攻撃と守備は別の選手が担います。攻撃と守備にはそれぞれ細かく別れたポジションがあり、その役割もまったく異なります。複数のポジションを任されることは稀で、各々がそのポジションのスペシャリストです。攻守のほかにボールを蹴ることが専門のキッカー、パンターというポジションもあります。また、自由に選手交代ができ、戦況に応じてメンバー構成をがらっと変えることが戦術の基本になっています。一度サイドラインに下がった選手が何度でもフィールドに戻るができるのもアメリカンフットボールのユニークなところですよ。

まず、QB (クォーターバック)

すべての攻撃の起点になる司令塔的ポジションです。アメリカンフットボールは複雑なように見えて、実はQBがパスを投げるか、味方にボールを渡すか、自らボールを持って走るかの3通りしか攻撃パターンはありません。QBから目を離さずにいれば、ボールを見失うこともないでしょう。

タッチダウン

これだけは覚えましょう。ボールを「エンドゾーン」（フィールドの両端にあるエリア。四隅にオレンジ色のパイロンが立っているのが目印）に持ち込むことです。6点を獲得します。タッチダウン後にはもう1回攻撃することができ、キックを選択してゴールを通過させれば1点が、キックではなく通常のプレーを選択して、もう一度タッチダウンをすれば2点がさらに追加されます。

残り1分、10点差

サッカーであれば絶望的な点差でも、アメリカンフットボールではわずか数プレーで同点、逆転が可能です。最後まで勝負がわからない大接戦や鮮やかな逆転劇が目白押しなのもXリーグの魅力のひとつです。

チャンスかピンチかはチアリーダーが教えてくれる

日本のスポーツ界でもハイレベルなチアリーダーが揃うXリーグ。アメリカのプロリーグNFLで活躍する人材を多数輩出しています。華やかなパフォーマンスやコスチュームに目を奪われがちですが、アメリカンフットボールのチアリーダーらしく、戦況に応じて細かく曲や振付が準備されています。得点機には「タッチダウン!」、守備の頑張りどころは「ディフェンス!」コール。ルールがよくわからなくても、チアリーダーに注目していれば、応援ポイントがわかってくるはずです。

劇場の主役たち

スピードスター	
10 WR	永井洋輔 ナガイヨウスケ 名古屋サイクロンズ 166cm 67kg 29歳 南山大学
81 WR	栗原 嵩 クリハラタカシ IBMビッグブルー 180cm 85kg 29歳 法政大学
81 WR	中村輝晃クラーク ナカムラテルアキクラーク 富士通フロンティアーズ 175cm 80kg 28歳 日本大学
華麗なる司令塔	
02 QB	西澤凌介 ニシザワリョウスケ 明治安田PentaOceanパイレーツ 173cm 80kg 23歳 日本大学
06 QB	藤原慶太 フジワラケイタ BULLSフットボールクラブ 182cm 78kg 34歳 千葉商科大学
10 QB	Alex Niznak アレックス・ニズナック アサヒ飲料クラブチャレンジーズ 190cm 102kg 24歳 セントラルミシガン大学
11 QB	矢部 椋太 ヤベリョウタ アズワンブラックイーグルス 172cm 63kg 24歳 追手門学院大学
12 QB	Ikaika Woolsey イカイカ・ウーズィー オービックシーガルズ 185cm 95kg 24歳 ハワイ大学
フィジカルモンスター	
44 DL	小宮洋平 コミヤヨウヘイ ノジマ相模原ライズ 183cm 120kg 24歳 帝京大学
90 DL	宮田直人 ミヤタナオト オール三菱ライオンズ 175cm 110kg 24歳 日本大学
99 DL	庭山 篤 ニワヤマアツシ クラブホークアイ 185cm 110kg 28歳 神戸大学
スーパーアスリート	
01 DB	Sean Draper ショーン・ドレイパー エレコム神戸ファイニーズ 183cm 88kg 23歳 アイオワ大学
07 DB	大竹祐輝 オオタケユウキ 警視庁イーグルス 175cm 80kg 27歳 中央大学
27 DB	辻 篤志 ツジアツシ パナソニック インパルス 174cm 87kg 30歳 大阪産業大学
37 DB	茂木雅人 モギマサト アサヒビールシルバースター 177cm 83kg 28歳 国士舘大学
屈強な守護神たち	
10 LB	安藤 彬 アンドウアキラ LIXILディアーズ 176cm 80kg 27歳 慶應義塾大学
12 LB	安田晃平 ヤスタコウヘイ 東京ガスクリエイターズ 182cm 94kg 25歳 日本大学
20 LB	丸田大介 マルタダイスケ 富士ゼロックスミネルヴァAFC 170cm 81kg 27歳 東京都市大学